

3 学年社会科学学習指導案

指導者 東和中学校 教諭 藤 浦 悟

1 単元名 国民生活と福祉

2 単元目標

| | | | |
|--|---|--|--|
| 社会的事象への 関心・意欲・態度 | 社会的な思考・判断 | 資料活用の技能・表現 | 社会的事象についての 知識・理解 |
| 国や地方公共団体の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、経済活動について考えようとしている。 | 国や地方公共団体が果たしている経済的な役割や財政について多面的・多角的に考察し、国や地方公共団体の経済活動の在り方について様々な観点や立場から公正に判断している。 | 国や地方公共団体の経済活動に関する様々な資料から課題に対する情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたり、資料を根拠にして説明したりしている。 | 社会資本の整備、公害の防止や環境の保全、社会保障の充実、租税の種類と意義、役割及び国民の納税の義務について、理解しその知識を身に付けている。 |

3 指導計画（7時間扱い）

| 学習時間 | 題 材 名 |
|---------|-------------|
| 第1時(本時) | 政府の経済活動と租税 |
| 第2時 | 政府の役割 |
| 第3時 | 社会保障のしくみ |
| 第4時 | 少子高齢化と財政 |
| 第5時 | 公害の防止と環境の保全 |
| 第6時 | 世界の中の日本経済 |
| 第7時 | 経済プレゼンテーション |

4 本時の指導

- (1) 題材名 政府の経済活動と租税
- (2) ねらい 政府の経済活動の役割を租税のはたらきから説明することができる。
- (3) 準備物

教科書(東京書籍版), ワークシート「リンカーンカード」(別紙2), 資料集「新しい公民」(浜島書店), 「私たちの暮らしと税」, 「私たちの暮らしと税金」

(4) 学習過程(別紙1)

(5) 評価

- ① 租税をその徴収方法等から分類し、そのはたらきが理解できたか。
- ② 政府の経済活動の役割を租税のはたらきから説明できたか。

<別紙1>学習過程

| 段階 | 学習内容と活動 | 形態 | 教師の支援 | 評価【観点】 (方法) |
|-----------|---|------|---|--|
| 導入 5分 | <p>1 学習課題の把握</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 政府の経済活動を租税のはたらきから説明できるようにしよう。 </div> | 一斉 | ○予習課題の答え合わせをし、レディネスを確認する。 | ・リンカーンカードNo.52 ○課題に気づき解決意欲を持っているか。(観察) |
| 展開 40分 | <p>2 学習課題の追求</p> <p>(1) 租税の種類</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 租税にはどんな種類があるだろう。徴税方法などから分類してみよう。 </div> <p>(2) 税金のしくみ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 直接税の所得税と間接税の消費税のしくみを調べよう。 </div> | 一斉 | (1) さまざまな税を種類別に分類させてみる。 ①徴税方法(誰が負担し納めるか) ②集める主体(どこに納めるか) (2) 間接税と直接税の違い ①消費税はなぜ間接税なのか。 ○担税者と納税者が違うことに気づかせる。 ②所得税の源泉徴収と確定申告) | ・「私たちの暮らしと税」P2 『税金の種類について見てみよう』 ・「私たちの暮らしと税」P3 『税金のしくみを見てみよう』 |
| | <p>(3) 租税の働き</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 累進課税制度から政府の経済活動である租税の働きや役割に気づこう。 </div> | 一斉 | (3) 累進課税制度のしくみ ①所得税の税率を調べてみよう。 ○なぜ一律同じ税率ではないのだろう。 ○なぜ所得が多い人の税率は高いのだろう。 ②所得の再分配の意義について気づかせる。 | ・公民の資料P92のD 「累進課税制度」 ○所得の高い人は所得に余裕があるので、それを政府が吸い上げ、所得が低い人に分けることが政府の経済活動の中心的な働きであることに気づかせる。 |
| | <p>3 学習課題の解決</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 政府の経済活動において、租税はどんなはたらきをしているのだろう。 </div> | グループ | 3 累進課税制度が必要なわけについて話し合い発表。 ○所得が多い人から少ない人へと分配することで困っている人が助かる。 ○政府の財政で公共事業などは多額のお金がかかるので広く、本当の意味で公平に国民から租税を集めるため。 ○集めた租税を国民へのサービスに公平に使うため。 | ○進んで話し合いに参加しているか。(観察) |
| 終結 5分 | <p>4 まとめ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 今日の学習のポイントをリンカーンカードにまとめよう。 </div> | 個別 | ○机間支援により補足や激励をしたりして、個別的な指導・援助を行う。 | ○本時学習課題が達成されているか。(観察) ・リンカーンカード ・ノート |



3年リンカーンカードNo.52

4章-4-1・2 政府の経済活動と租税, 政府の役割

租税の種類と政府の経済活動のポイントをつかもう。

<今日の学習目標> (P130~133)

<重要語句>

◎ 直接税

- (①) 者(=税を納める人)と担税者(=税を負担する人)が一致する税金 例: 個人の所得にかかる(②) 税
企業の所得にかかる(③) 税

◎ 間接税

- (④) 者と担税者が一致しない税金 例: 消費金額の(⑤)%にかかる(⑥) 税

◎ 累進課税⇒所得税, 法人税など

- 所得が多くなるほど(⑦) 率が高くなるしくみ。

◎ 財政政策

- 政府や地方公共団体が(⑧) を調整するために行う。

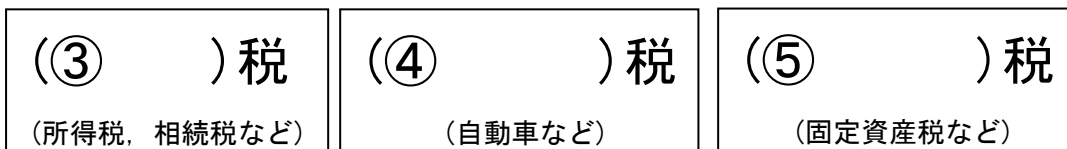
<ポイント> 政府の経済活動「租税」のはたらきを整理しよう。

1 租税の種類

<徴税方法で分けると>



<納税先で分けると>



2 累進課税のしくみ

